

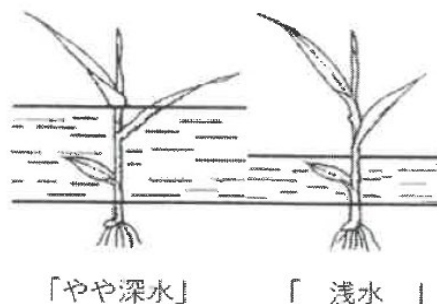
営 農 情 報

令和3年5月26日
第13号

水稻移植後(活着期)の管理について

現在、多くの圃場で水稻の移植作業を終えています。移植後より活着に向けて以下の点に留意し管理しましょう。

- ・活着するまでは5cm程度の「やや深水」にする。
(移植してから0.5葉増えると活着です)
- ・活着後の好天時は2~3cmの「浅水」にする。
- ・低温・強風時は草丈の3/4程度の「深水」にする。



直播水稻の除草について

直播水稻の播種作業は早い圃場で4月23日頃より開始され、現在は生育の進んでいる圃場で出芽始となっています。除草については出芽前処理としてグリホサート系除草剤を使用している圃場もありますが、播種後に雑草の発生が多い圃場については以下の薬剤を用いて雑草の防除を行いましょう。

○各雑草に有効な薬剤

薬剤名	使用時期	10a当たり 使用量	施用方法
ノミニー液剤	～イネ1.5葉期	100ml	乾田及び落水状態での茎葉処理

※ノミニー液剤施用に際しての留意事項

- ・イネの葉齢が1.5葉期以降に施用すると薬害により生育が停滞する可能性があります。
- ・施用時期の土壌状態によって効果に差がありますので薬剤にあった条件で施用しましょう。

※ご不明な点がございましたら営農販売課 奥山までご相談ください。

JAみねのぶ営農販売課
TEL0126-67-2334 FAX0126-67-2803